

令和3年度 消防本部の重点課題

部長名 田中 道久

<全体方針>

立入検査の実施や住宅用火災警報器の普及啓発などにより火災予防意識を高めます。また、多様化する災害に対応するため車両更新計画の見直しや老朽化した防火水槽の耐震化など消防水利を充実するとともに、消防大学校や香川県消防学校での研修等を通して職員の資質向上を図り、消防力を強化します。

<課ごとの指導方針>

総務課

適切な予算編成や予算執行及び決算、また消防行政財産の適切な管理を行います。
消防職員及び消防団員に対して効果的な教養、訓練を実施して消防力の強化を図ります。

予防課

国民の生命、身体及び財産を火災から守るため防火対象物や危険物施設へ立入検査を実施し法令遵守させます。
義務化されている住宅用火災警報器の設置率が低いいため、コミュニティ活動等を活用した普及啓発を行います。

防災課

車両更新計画を見直し、多様化した災害に応じた消防車両の配備を行います。
救急車の適正利用について、広報活動を継続して行います。
耐震性貯水槽の設置を計画的に行います。

令和3年度 各課の重点的取組					最終評価	
課名 (連携が必要な部署)	重点課題	課題解決に向けた 具体的方策	成果目標	総合計画	評価 (進捗結果)	所見
総務課 (各課、各署)	★高度な災害対応能力 を持った職員の育成	●若手職員の育成を強化 するとともに、階層別研 修を充実する。また、県 消防学校への入校等を 促進し、専門知識に関 する研修を充実する。	消防大学校 1名 県消防学校 初任教育 1名 専科教育 18名 特別教育 13名 救急救命士養成 1名	12-①	C	新型コロナウイルス感染症の拡大のため消防大学校での研修を受講することができなかったが、県消防学校での研修及び救急救命士養成は成果目標どおり実施できた。

総務課	★地域防災力の強化	●消防団員の確保	○市広報などの手段や女性消防団を活用した勧誘、加入の促進を図り、定員698名の充足を目指す。	12-①-3	—	当初予定していた防災訓練等での勧誘及び加入促進活動は、新型コロナウイルス感染拡大により十分に行えなかったが、消防団員に対する市民の意識調査を実施したことにより、今後の消防団員の確保に向けた課題を見つけることができた。
		●古い消防屯所の更新	○令和2～5年度 2カ所	12-①-3	C	第7分団(本島)屯所は3月末に完成し、第13分団赤坂屯所についても建設予定地を確保するなど順調に進んでいる。
		●訓練塔及び資機材保管庫の建設	○令和2～5年度	12-①-1	C	現在、実施設計が行われており、建設に向け順調に進んでいる。
予防課	★立入検査の強化 ★重大違反對象物の改善	●防火対象物の実態把握に努めるとともに、消防用設備未設置対象物及び点検未報告対象物を重点に指導を行う。 ●危険物施設等の維持管理の指導を行う。 ●重大違反對象物に対しての指導及び改善を行う。	防火対象物 年間 200 件 危険物施設 年間 100 施設	—	C	防火対象物の立入検査については、成果目標をやや上回る件数となった。 危険物施設の立入検査については、成果目標どおりの実施状況である。 重大違反對象物については、違反對象物の改善が進み効果が出ている。
予防課	★住宅用火災警報器の設置、点検、維持管理の推進	●住宅用火災警報器の未設置世帯への指導を行う。 なお、設置世帯に対しては、定期的な作動確認、	市内全域のコミュニティ行事等(コミュニティ祭り)に参加して、啓発活動を実施する。 中讃テレビ等に依頼	12-②-1	C	予定していたコミュニティを活用してのPRは、コロナ禍により実施できていない。今後もコミュニティ活動を活用していく。中讃ケーブルテレビについては、定期的な放送を行っている。

		適切な本体交換の指導を行う。	して定期的にニュース等で放映してもらおう。 住宅用火災警報器のオリジナルポスターを制作し普及啓発を行う。			住宅用火災警報器のオリジナルポスターについては制作し配付した。 民生員にお願いして、丸亀市のひとり暮らし高齢者宅(約 3,800)にチラシの配布を行った。
防災課	★消防車両の更新計画の見直し	●消防車両の使用年数及び災害活動を考慮し、計画的に車両配備を行います。	○更新台数 消防署 1台 機動二輪車 2台 消防団 2台	12-①	C	納入業者と協議を実施し、各更新車両が配備されている。
防災課	★救急車の適正利用の推進	●ポスター等の掲示及び救命講習会・CVCテレビでの啓発活動を行います。	○緊急性のない軽症傷病者搬送件数の抑制	12-④-1	C	新型コロナウイルス感染防止のため、救命講習会での活動回数は少なくなるが、ポスターを市内公共施設(80か所)へ掲示依頼し、CVCテレビ等での啓発活動を実施した。
防災課	★耐震性貯水槽の設置	●地域条件を考慮しながら計画的に設置を行います。	○新設2基	12-①	C	新設される2基のうち、1基は完成し、残り1基は設置工事を実施している。